

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：警察費 項：警察活動費 目：一般警察活動費

事業名 採用等業務費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

警察本部 警務部 警務課 電話番号：058-271-2424(内2611)

E-mail：c18873@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,374 千円 (前年度予算額： 6,522 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	6,522	0	0	0	0	0	1,433	0	5,089
要求額	5,374	0	0	0	0	0	1,198	0	4,176
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

毎年100人規模の退職補充が続く中、就職適齢人口の減少や進学・就職等による若年層の県外転出、民間企業の採用意欲の回復に伴う民間企業希望者の増加などにより、警察官採用試験の受験者数は年々減少傾向にあり、採用を取り巻く状況は依然として厳しい状態が続いている。

受験者の確保が喫緊の課題である中、十分な受験者数を得るためには、県外での採用募集活動を強化(指定大学リクルーターの有効活用、県外大学等の訪問)していくほか、転職希望者を対象とした就職ガイダンス・企業展等への参加、就職適齢者のみならず、親世代を含めた幅広い年代への広報、年間を通じた募集活動の推進等幅広い採用募集活動を展開していく必要がある。

(2) 事業内容

- ・募集用各種広報媒体の作成
- ・就職情報誌やSNS等を活用した募集広報
- ・民間企業等が実施する各種ガイダンス等への参加
- ・県外におけるリクルーターの活動

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県の警察職員の採用に関するものであり、より優秀な人材の雇用を求めることは公務員として当然のことで県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	1,610	警察官募集用の横断幕、ポスター、パンフレットの作成等
役務費	151	採用募集業務に関する発送料等
委託料	1,291	募集用パンフレット等のデザイン委託料等
その他	2,322	就職ガイダンス、オンライン就職説明会等の参加費
合計	5,374	

決定額の考え方

4 参 考 事 項

各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

Ⅱ-2-(2)-⑤ 犯罪・交通事故防止の推進

事業評価調書（県単独補助金除く）

☐ 新規要求事業

☒ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

毎年100人規模の退職補充が続く中、将来の岐阜県の治安を担う優秀な人材を確保するため、積極的かつ効果的な募集活動を推進する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①警察官採用予定 (公示) 人数		130人	110人	100人		
②警察官採用人数		135人				

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンスブース使用実績 名古屋5回、岐阜4回 計9回 ・企業主催のオンライン説明会 2回 ・警察本部主催のオンライン説明会 12回 ・警察学校オープンキャンパス 4回 ・各執行隊等見学 3回 ・インターンシップ 4回
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンスブース使用実績 名古屋3回、岐阜4回 計7回 ・企業主催のオンライン説明会 2回 ・警察本部主催のオンライン説明会 3回 ・警察学校オープンキャンパス 4回 ・各執行隊等見学 1回 ・インターンシップ 5回
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンスブース使用実績 名古屋6回、岐阜2回 計8回 ・企業主催のオンライン説明会 1回 ・警察本部主催のオンライン説明会 2回 ・警察学校オープンキャンパス 4回 ・各執行隊等見学 1回 ・インターンシップ 2回
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 2	組織運営において退職者補充は当然であり、更に組織基盤の強化を図るには、多数の受験者を獲得することが必要不可欠であることから事業の必要性は高い。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 3	最終合格者の内、就職説明会や就職ガイダンス等への参加者の占める割合が増加するなど、事業の有効性が認められる。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 1	他官庁や企業との合同説明会や警察本部主催の就職説明会等への対応については、人事担当者のみならず、岐阜県警察リクルーターに指定した若手警察職員を積極的に活用するなど、効率化を図っている。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項 就職適齢人口の減少等により、採用情勢は依然として厳しい状況にある。県内外の大学・高校への訪問活動のほか、各種就職ガイダンスへの参加、SNSを活用した動画配信を活用した募集広報など、就活生に対する魅力発信を積極的に推進する必要がある。
--

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 頭在層のみならず潜在層からの受験者を確保すべく、就職先を選定または思案中の大学3年生以下を対象とした就活準備セミナー等への積極的な参加を通じ、一人でも多くの学生に就職先候補の一つに岐阜県警察を加えてもらうほか、既に志望している学生に対してもその志望度をさらに高める取組を行っていく。 また、県外の大学が主催する就職説明会や岐阜県東京事務所及び岐阜県学生会館における就職ガイダンスへの参加を通じたUターン・Iターン者への勧奨活動を進めていくほか、転職希望者を対象とした就職説明会等への参加や本部主催説明会の開催による新たな受験者層の開拓も図るなど、優秀な人材を確保するための受験生の拡充にも取り組む。

(他事業と組み合わせる場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	